

生駒市医療介護連携ネットワーク協議会  
令和2年度 第2回 認知症対策部会 会議録

開催日時	令和2年8月28日(金) 午後2時30分～午後4時10分
開催場所	コミュニティセンター402,403 会議室
出席者 (委員)	山上部会長、中溝副部会長、石井委員、徐委員、古田委員、湯川委員、川端委員、中田委員、松村委員、竹田委員、田口委員
事務局	地域包括ケア推進課 後藤課長、伊藤主幹、田村係長、稲垣 地域医療課 高瀬主任
傍聴	3人
案件	(1) 認知症に関する研修会の検討 (2) 若者向け普及啓発検討 (3) 初期集中実績報告 (4) その他
資料	令和2年度 第2回認知症対策部会 会議次第 資料1 認知症対策部会会員名簿 資料2 認知症対策部会令和2年度スケジュール 資料3 認知症対策部会令和2年度スケジュール回答とりまとめ
<b>議 事 の 経 過</b>	
<b>発 言 者</b>	<b>発 言 内 容</b>
部会長	1 開会  2 案件 第1回は他の部会同様、コロナの関係で開催ができなかったという経緯があります。今後もどうなるかわからない状態ではありますが、今までの計画が大事というところもありますが、ご出席の委員の方々には最後に認知症の方も含め高齢者施設等のコロナ対策についてもお話しいただければと思いますのでよろしくをお願いします。
事務局	まず本来の案件から始めさせていただきます。令和2年度のスケジュールと若者向け普及啓発検討について事務局の方からご説明をお願いします。  第1回の時にメールでご意見をいただきましてありがとうございました。その回答について、資料3でまとめさせていただいております。 まず資料2をご覧ください。こちらは第1回の書面会議でご了承いただいたものと同内容となっております。

	<p><b>案件（1）認知症に関する研修会の検討（2）若者向け研修会の検討</b></p> <p>今回ご検討いただきたいのは、第3回の研修計画についてと、一般市民向けフォーラムについてです。</p> <p>資料3についてはご意見等いただいておりますが、市民向けフォーラムについてはご意見いただいておりますのでご紹介いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども連れで気軽に参加できるプログラム。知育玩具の体験や若い世代向けのプログラム</li> <li>・「～かもしれないカフェ」の開催</li> <li>・バルテラスでの三密を避けたオープンイベント</li> </ul> <p>コロナ禍でイベントの在り方を検討したい。</p> <p>研修についての意見は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネをはじめヘルパーやデイ職員も参加していただきたい</li> <li>・作成した「認知症時期別症状別マニュアル」を活用した研修</li> <li>・VR体験会</li> </ul> <p>などいただいております。以上二つに関してご意見いただければと思います。</p>
部会長	市民フォーラムについては、市民の方に来ていただいて、集まっていただくことは、秋冬でも現状難しいと考えますがいかがでしょうか。
副会長	現状難しいのでは。
部会長	市民フォーラムについては、状況を鑑み、来年度ということでもよろしいでしょうか。
事務局	認知症の普及啓発については、コロナ禍においても、形を変えて続けていければと思う。市民に広く啓発を進めていければと思い、認知症地域支援推進員さんで代替案を考えていただきました。そちらのご提案をさせていただければと思います。
部会員	<p>世界アルツハイマーデー週間の実施案としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・RUN伴Tシャツを着て業務にあたる</li> <li>・マスクワッペンを着用、作成、配布</li> <li>・市役所1階ロビーに認知症普及啓発パネルの展示、「認知症にやさしいまち生駒」をテーマにしたメッセージボードの設置</li> <li>・認知症に関連した川柳の募集</li> <li>・10月以降に、市役所での取り組みを、登美ヶ丘イオンにご協力いただき、デジタル展示する</li> </ul> <p>という案が出ております。</p>
部会員	これだけを取り組むのではなく、これに付随して業務と合わせて進めていくという認識でいいでしょうか。
事務局	ワッペンについては、当課で作成中です。RUN伴ではうちの作成を教室参加者の方にお手伝いいただいております。このワッペンも可能であれば、お手伝いいただければと思います。
部会長	<p>このワッペンを事業所でつけるということは大丈夫でしょうか。</p> <p>診察中もつけることは可能です。</p> <p>集まって何かしないが、このワッペンを通してアルツハイマーデー週間に向け</p>

部会員	てみんなで一つになってやっていく、という取り組みがあつていいのでは。
部会員	ワッペンについて聞かれたときに説明できるチラシのようなものがあれば。
事務局	その週間だけでなく、継続して啓発することが必要かと思ひます。窓口に来られた方に配布することも可能ですので、そういったグッズがあると協力しやすい。
事務局	コロナ禍で昨年度実施したティッシュ配布ができないため、そういった協力は大変ありがたい。 ひとまず、アルツハイマー週間については、供給量も読めないところがあるため、限定実施という形でさせていただければと思ひます。 この週間での成果物を今後の啓発に活かしていければと思ひます。
部会長	登美ヶ丘イオンのデジタル展示とは。
事務局	若者向け、認知症という言葉から遠い存在へのアプローチ法として、商業施設等で足を止めてみてもらうためのものです。
事務局	施設としてTシャツを着用することは可能ですが、RUN伴Tシャツのみでしょうか。
部会員	事務局も枚数がないため、認知症カラーのオレンジ色のTシャツで良いと思ひます。
部会長	アルツハイマーデー週間は、オレンジ色のものを身につけるということで、各自参加していただけたら。 実施内容については、広報誌でも掲載していただければ、広く市民の方に周知することができる。
事務局	ホームページに掲載予定です。
部会長	普及啓発については、以上のような内容で実施していくということでよろしいでしょうか。 続いて、研修についてですが、ご意見等ございますでしょうか。
部会員	時期別症状別マニュアルの配布はあるのでしょうか。
事務局	今年度1年間は試験的運用として、地域包括支援センター内で活用中のため、次年度以降に配布する予定です。
部会員	研修自体をよく実施しているイメージがあるため、長時間にわたるグループワークではなく、講義形式であれば必ずしも中止する必要はないのではないかとと思ひます。
事務局	開催の可否は委員のみなさまにご判断いただきたいが、法人として制約等はございますでしょうか。  研修は中止になり、委員会などは来週から再開の予定。

部会員	オンライン研修なら可能では。部会員の研修、として小規模での実施などは。
部会長	何もしなければゼロになってしまうため、できる範囲でできることをしていきたい。
事務局	
部会長	いつものような大人数でなく、小規模で実施する。実施方法についてはまた事務局の方で検討していただければと思います。 続いて、案件3についてです。
	<b>案件（3）初期集中実績報告</b>
事務局	初期集中の評価を部会員の方に行っていたいただいているところですが、令和元年度にご報告したケースが進んでおります。年度末に資料を揃え、評価していただければと思っております。
部会長	案件は以上になります。 別件で、コロナの対策について施設の対応についておうかがいしたい。コロナに特化したマニュアルはあるのでしょうか。
	<b>案件（4）その他</b>
部会員	感染症対策のマニュアルをベースに、都度職員間で共有しながら進めています。
部会員	『介護職員のための「そうだったのか」』という動画を職員で確認し、それに基づいて動いています。
部会員	個別にマニュアルといったきっちりしたものは作れていないが、頻繁に会議をし、「こういうときはどう対応する」といった対策を職員でこまめに共有しています。 厚労省が提示しているマニュアルをベースにしています。
部会員	施設全体としてではなく、担当ごと、役割ごとに細かいマニュアルを作成しました。
部会員	支援中はとにかく絶対にマスクを外さないこと、外食を控えること、普段交流がない人との接触を控えることを呼び掛けています。
事務局	啓発活動については、事務局の方で再検討させていただきたいと思います。 次回3回目が研修となっておりますので、10月末頃を目処に日程調整させていただきます。 これで、第2回認知症対策部会を閉会といたします。
	<b>5 閉会</b>